

MARIMOTO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-253452
(P2001-253452A)

(43) 公開日 平成13年9月18日 (2001.9.18)

(51) Int.Cl.⁷
B 6 5 D 41/62

識別記号

F I
B 6 5 D 41/62

テ-マ-ト* (参考)
Z 3 E 0 8 4

審査請求 未請求 請求項の数3 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2000-111369 (P2000-111369)

(22) 出願日 平成12年3月9日 (2000.3.9)

(71) 出願人 599072356

株式会社ユニット
東京都世田谷区池尻三丁目22番4号

(72) 発明者 森本 康彦

東京都目黒区大橋二丁目22番7号

(74) 代理人 100064023

弁理士 木村 勢一

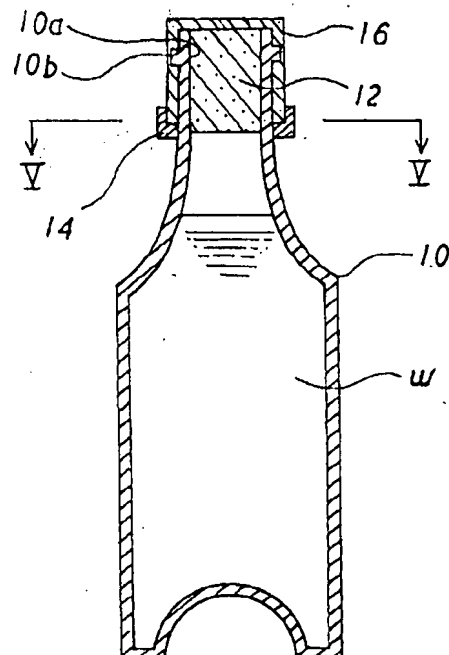
Fターム (参考) 3E084 AA04 AA12 AA32 AB02 BA03
CA01 DA01 DB13 EA02 EC07
FC07 GA08 GB12 KB01 LA17

(54) 【発明の名称】 ガラス瓶内容物の酸化防止構造

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 ガラス瓶内に充填されたワイン、その他の発酵アルコール飲料、その他の液体の酸化を防止するガラス瓶内容物の酸化防止構造。

【解決手段】 コルク栓12を嵌合した開口部10a外側全体を被覆する封緘用キャップ・シール16を有するガラス瓶10に於いて、封緘用キャップ・シールの下端部周囲及びガラス瓶とに、酸素バリアー性を有するリング状密閉シールを一体に被覆するか、封緘用キャップ・シールの外側に下端部内周囲にリング状突縁10bを一体に設けた酸素バリアー性を有する袋状伸縮性密封シール14を嵌合被覆するか、或いは内周囲にリング状突縁を一体に設けた酸素バリアー性を有する封緘用キャップ・シールを開口部の外側に嵌合被覆し、開口部の突縁と封緘用キャップ・シールのリング状突縁とを接触させてガラス瓶内容物を外気と完全に遮断するガラス瓶内容物の酸化防止構造である。



【特許請求の範囲】

【請求項1】コルク栓を嵌合した開口部外側全体を被覆する封緘用キャップ・シールを有するガラス瓶に於いて、該封緘用キャップ・シールの下端部周囲及び該ガラス瓶とに、酸素バリアー性を有するリング状密閉シールを一体に被覆して成るガラス瓶内容物の酸化防止構造。

【請求項2】コルク栓を嵌合した開口部外側全体を被覆する封緘用キャップ・シールを有するガラス瓶に於いて、該封緘用キャップ・シールの外側に、下端部内周囲にリング状突縁を一体に設けた酸素バリアー性を有する袋状伸縮性密封シールを嵌合被覆して成るガラス瓶内容物の酸化防止構造。

【請求項3】開口部上端近くの外周囲にリング状突縁を一体に有し、該開口部内にコルク栓を嵌合したガラス瓶に於いて、該内周囲にリング状突縁を一体に設け、酸素バリアー性を有する封緘用キャップ・シールを該開口部の外側に嵌合被覆し、該開口部の該突縁と該封緘用キャップ・シールの該リング状突縁とを接触させて該ガラス瓶内容物を外気と完全に遮断するガラス瓶内容物の酸化防止構造。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、ガラス瓶内容物の酸化防止構造に関し、更に詳しくは、所要ガラス瓶に入れたワイン等の発酵アルコール飲料、その他の液体の酸化を防止する構造ガラス瓶内容物の酸化防止構造に関する。

【0002】

【従来の技術】ワイン等を冷蔵庫の様な低湿度環境に放置すると、味の劣化が加速される。そのため、ガラス瓶の中と外の空気を遮断して、ガラス瓶に密閉されたワイン等の液体等の酸化の進行を防止することが望まれている。

【0003】従来、ガラス瓶内に充填されたワイン、その他の液体の酸化防止に、コルク栓を嵌合した後、金属製或いは合成樹脂製キャップ・シールにより封緘することが公知である。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、公知のガラス瓶の酸化防止構造に於ては、該ガラス瓶内に充填されたワイン、その他の液体が、開口部内に嵌合されたコルク栓を透過して外部から酸素が該ガラス瓶内に浸入するのを防止できなかった。

【0005】又、ガラス瓶と金属製、合成樹脂製キャップ・シールとの間隙を透過する空気を完全に遮断することが不可能であった。

【0006】

【課題を解決するための手段】この発明の請求項1記載のガラス瓶内容物の酸化防止構造は、一般市販のワインを購入後に、ワイン充填ガラス瓶にリング状伸縮性密閉

キャップ・シールを装着して保存するものであり、該キャップ・シール本体に良好な酸素バリアー性を有する場合に使用するものである。

【0007】この発明の請求項2記載のガラス瓶内容物の酸化防止構造は、一般市販のワインを購入後に、ワイン充填ガラス瓶に下端部内周囲にリング状突縁を一体に設けた酸素バリアー性を有する袋状伸縮性密封シールを嵌合被覆して成るものであり、この場合は、どのような材質の封緘用キャップ・シールを有するガラス瓶を選択しても支障がない。

【0008】この発明の請求項3記載のガラス瓶内容物の酸化防止構造は、ワイン製造時の封緘工程に於いて使用するもので、その要旨は、開口部上端近くの外周囲にリング状突縁を一体に有し、該開口部内にコルク栓を嵌合したガラス瓶に於いて、該内周囲にリング状突縁を一体に設け、酸素バリアー性を有する封緘用キャップ・シールを該開口部の外側に嵌合被覆し、該開口部の該突縁と該封緘用キャップ・シールの該リング状突縁とを接触させて該ガラス瓶内容物を外気と完全に遮断するガラス瓶内容物の酸化防止構造である。

【0009】

【発明の実施の形態】この発明に係るガラス瓶内容物の酸化防止構造の形態は、ガラス瓶に充填したワインの酸化を防止する実施例について説明する。

【0010】

【実施例】図1～5に於いて、請求項1記載のガラス瓶内容物の酸化防止構造は、ワインwを充填したガラス瓶10の開口部10a内にコルク栓12を嵌合し、該開口部10aの外側に封緘用キャップ・シール16を嵌合被覆して一般に販売されるワイン用ガラス瓶10に使用する実施例である。該封緘用キャップ・シール16の下端部周囲に、図3の酸素バリアー性を有するリング状伸縮性密封シール14を嵌合被覆して図8に示す構成とする。

【0011】図6、9に於いて、請求項2記載のガラス瓶内容物の酸化防止構造は、ワインwを充填したガラス瓶10の開口部10aの外側に封緘用キャップ・シール16を嵌合被覆して一般に販売されるワイン用ガラス瓶10に使用する実施例である。

【0012】この場合、該ガラス瓶10の開口部10aに該封緘用キャップ・シール16が嵌合被覆されており、その外側全体を被覆する様に下端部内周囲にリング状突縁18aを設けた酸素バリアー性を有する袋状伸縮性密封シール18を嵌合被覆して図9に示す構成とする。従って、該袋状伸縮性密封シール18の該リング突縁18aは、該ガラス瓶外周囲と密着して該ガラス瓶10内部のワインwを外気と完全に遮断し、酸化防止を完全に実施する。

【0013】図7、10に於て、請求項3記載のガラス瓶内容物の酸化防止構造は、ワイン製造時の封緘工程に

於いて使用する実施例であり、開口部10a上端近くの外周囲にリング状突縁10bを一体に有し、該開口部10a内にコルク栓12を嵌合したガラス瓶10に使用する構造である。

【0014】該ガラス瓶10内にワインwを充填した後、該開口部10a内にコルク栓12を嵌合する。

【0015】内周囲にリング状突縁19aを設けた酸素バリアー性を有する封緘用キャップ・シール19を該開口部10aの外側に嵌合被覆し、該開口部10aの該突縁10bと、該封緘用キャップ・シール19の該リング状突縁19aとを接触させて該ガラス瓶10内のワインwを外気と完全に遮断する。

【0016】

【発明の効果】(1) 前述の通り、この発明に係るガラス瓶内容物の酸化防止構造によれば、極めて簡単な構造であるが、ガラス瓶10内の内容物であるワインwを空気と完全に遮断する性能に優れており、冷蔵庫等の温度が低い場所に入れておいても該ワインwの酸化を防止し、味の劣化を最小限に止めることが可能となる。

【0017】(2) 更に、この発明に係るガラス瓶内容物の酸化防止構造は、ワイン製造時の封緘工程でも使用可能であり、該開口部10aの該突縁10bと、該封緘用キャップ・シール19の該リング状突縁19aとが接触するので、該ガラス瓶内のワインwを外気と完全に遮断してその酸化防止が可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明に係るガラス瓶内容物の酸化防止構造の一部透視正面図である。

【図2】図1の平面図である。

【図3】酸素バリアー性を有するリング状伸縮性密封シールの拡大斜視図である。

【図4】図2の1V-1V線断面略図である。

【図5】図4のV-V線断面略図である。

【図6】図9のガラス瓶の開口部に被覆される酸素バリアー性を有する袋状伸縮性密封シールの拡大斜視図である。

【図7】ワイン製造時の封緘工程で使用される酸素バリアー性を有する封緘用キャップ・シールの拡大断面図である。

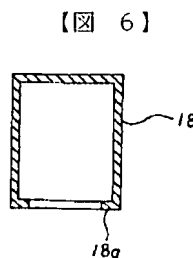
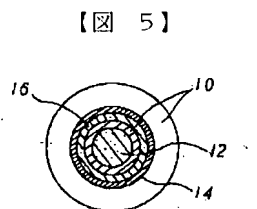
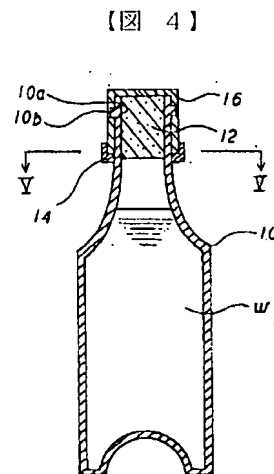
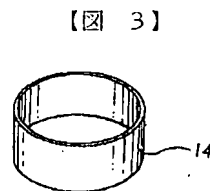
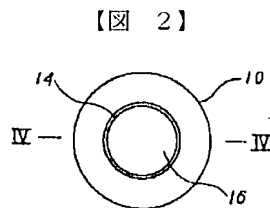
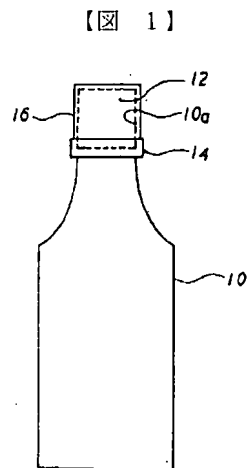
【図8】購入後開封していないワイン瓶の開口部に被覆された封緘用キャップ・シールと、酸素バリアー性を有するリング状伸縮性密封シールとを、被覆嵌合した該ワイン瓶の上部の部分斜視図である。

【図9】ワイン瓶開口部に一般の封緘用キャップ・シールが被覆嵌合されており、その上に図6の酸素バリアー性を有する袋状密封シールを被覆した部分拡大断面図である。

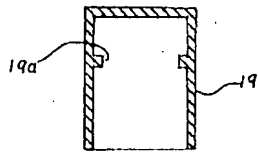
【図10】図7の封緘用キャップ・シールを被覆したワイン瓶開口部の部分拡大断面図である。

【符号の説明】

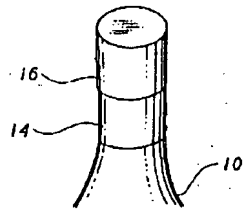
- 10・・・ガラス瓶；
- 10a・・・開口部；
- 10b・・・ガラス瓶のリング状突縁；
- 12・・・コルク栓；
- 14・・・酸素バリアー性を有するリング状伸縮性密封シール；
- 16・・・一般の封緘用キャップ・シール；
- 18・・・酸素バリアー性を有する袋状伸縮性密封シール；
- 18a・・・シール内側のリング状突縁
- 19・・・酸素バリアー性を有する封緘用キャップ・シール；
- 19a・・・シール内側のリング状突縁。



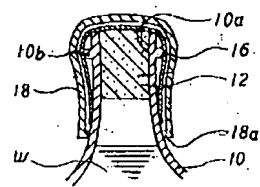
【図 7】



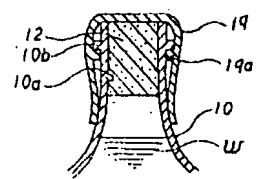
【図 8】



【図 9】



【図10】



PAT-NO: JP02001253452A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2001253452 A

TITLE: STRUCTURE FOR PREVENTING OXIDATION OF CONTENTS
IN GLASS

BOTTLE

PUBN-DATE: September 18, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

MORIMOTO, YASUHIKO

COUNTRY

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

UNIT:KK

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP2000111369

APPL-DATE: March 9, 2000

INT-CL (IPC): B65D041/62

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a structure which prevents liquid such as

wine, fermented alcoholic drinks and the like filled in a glass bottle from being oxidized.

SOLUTION: For a glass bottle 10 having a sealing cap seal 16 which covers

entirely the exterior of its opening 10a in which a cork stopper 12 is fitted,

an oxygen-barriering ring-shaped tight-closing seal is put to the circumference

at the lower end of the sealing cap seal and the glass bottle for covering

together, or an oxygen-barrier bag-shaped expansive/contractive tight-closing

seal 14 with a ring-like protuberant edge 10b provided integrally at the inner

circumference of its lower end is fitted for covering to the exterior of the sealing cap seal, or an oxygen-barrier sealing cap seal with a ring-like protuberant edge provided integrally at its inner circumference is put for covering to the exterior of the opening, and thereby a structure for preventing oxidation of contents in glass bottle is made up so that contents in the glass bottle can be completely isolated from the outside air with the protuberant edge at the opening and the ring-like protuberant edge of the sealing cap seal brought into contact with each other.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO